

第3回潜熱工学シンポジウム

日時：平成 25 年 11 月 26 日（火）・27 日（水）

場所：神戸大学統合研究拠点コンベンションホール

主催：神戸大学，潜熱工学研究会，潜熱輸送スラリー実用化研究会

共催：日本冷凍空調学会，日本伝熱学会関西支部，化学工学会関西支部

後援：関西エネルギー・リサイクル科学研究振興財団

基調講演：

松本 浩二 氏 （中央大学）

「効率的製氷に対する阻害因子克服のための一考察」

Peng ZHANG 氏 （上海交通大学）

「Effective cold storage by TBAB CHS using heterogeneous approach」

招待講演：

竹林 英樹 氏 （神戸大学）

「潜熱蓄熱技術の建築空調設備への応用」

劉 醇一 氏 （東京工業大学）

「熱源温度に対応した化学蓄熱材の設計と反応性評価」

浅岡 龍徳 氏 （信州大学）

「蒸発潜熱の除去による水溶液の凍結とアイスラリーの生成」

特別講演：

楠瀬 暢彦 氏 （新エネルギー・産業技術総合開発機構）

「NEDO における省エネルギーを目指した熱の有効利用技術開発」

一般講演：15 件

参加者：106 名，懇親会：43 名



予告：第4回潜熱工学シンポジウムは平成26年関東地区で開催予定